

東白川村橋梁長寿命化修繕計画

1. 橋梁長寿命化修繕計画とは

橋梁は年とともに劣化や損傷が生じますが、それらが進行して大きな被害が発生しないよう、点検と修繕工事（再塗装やひび割れの補修など）を行う必要があります。

本計画は、通行の安全性を確保し効率的な維持管理ができるよう、点検や修繕工事などの予定を示したものです。

詳しくは [国土交通省ホームページ（道路橋の予防保全に向けた有識者会議）](#)へ

2. 東白川村の村道橋梁の概況



五加柏本 南北橋

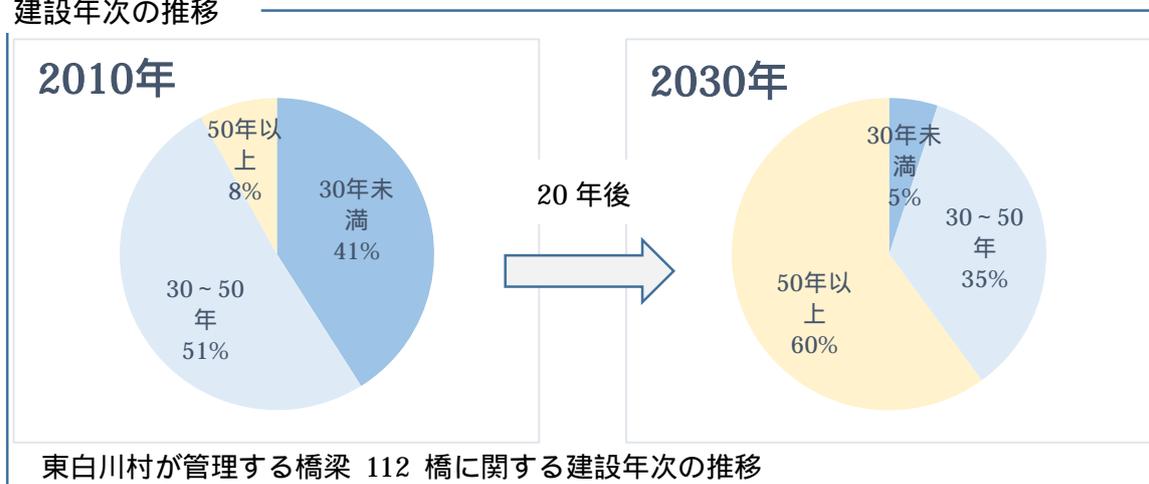


五加下野 神矢橋

東白川村の管理する村道橋梁は全部で約 112 橋あります。村域の 90%が森林である本村は、河川沿いに集落が形成されていることから対岸を結ぶ橋梁は村民生活に重要な役割を果たしています。その中から、29 橋について橋梁長寿命化修繕計画を策定いたしました。

現在、50 年以上経過したものは数橋ですが、今後急速に老朽化が進むことから、交通の安全確保のため適切な維持管理への対応が必要となります。

建設年次の推移



3. 計画

長寿命化修繕計画を行う橋梁は、15m以上の橋で幹線道路上、かつ災害時における防災拠点(避難所や災害対策所)への通行に必要な優先度の高い橋梁 29 橋の修繕計画を策定しました。

残りの橋についても日常点検を実施して損傷状況を把握した上で、修繕計画の対象とするか検討を行う、計画策定を進めていきます。

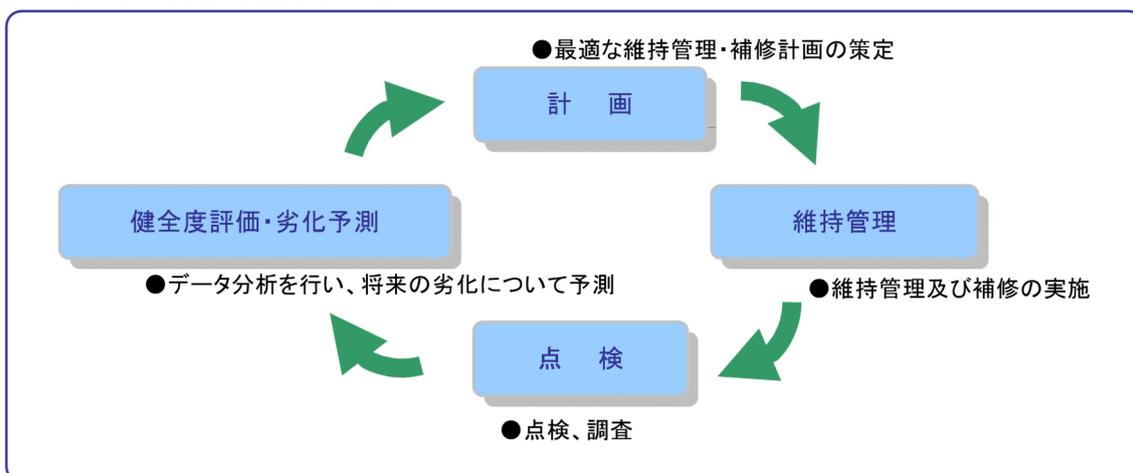
<長寿命化修繕計画策定橋梁>

時期	橋梁
前期 5 カ年	南北橋、神矢橋(五加下野:その他)、栃山橋、越原橋、岩倉橋、大口橋
前期 5 カ年以降	いこい橋、新魚戸橋、西洞橋、佐広橋、丸吉橋、平成橋、銭神橋、神矢橋(五加下野:二級村道)、山元橋、大明神口橋、新魚戸橋、藤の木橋、猪薙橋、高橋

この計画は、実施済の点検結果などを基に策定しており、災害対応等の要因により変更となる場合があります。

上記は平成 22 年度に計画を策定した 29 橋を 10 年間程度で計画したものであり、今後の計画策定の結果を基に毎年見直しを行いますので、上記以外の橋の修繕工事を実施する場合があります。

4. 長寿命化修繕計画の流れ



橋梁補修工事実施計画

- ・東白川村では、車両及び歩行者の通行の安全性を確保するために、下記橋梁について先行的に補修工事を実施します。

平成 23 年度 越原（栃山） 栃山橋



平成 24 年度 越原（陰地・曲坂） 越原橋



平成 25 年度 越原（陰地・曲坂） 岩倉橋



平成 26 年度 五加（柏本） 南北橋



平成 27 年度 五加（下野・宮代） 神矢橋

